

2020 年 12 月 24 日

報道関係者各位

川崎市

昭和電工株式会社

川崎キングスカイフロント東急 REI ホテル

**環境省「地域連携・低炭素水素技術実証事業」
使用済みプラスチック由来の水素エネルギーを活用してホテルでレタスを栽培
「初収穫祭」を開催しました**

川崎キングスカイフロント東急 REI ホテル（所在地：神奈川県川崎市、総支配人：水谷 徳之）では、昭和電工株式会社（本社：東京都港区、社長：森川 宏平、以下「昭和電工」）に協力し、低炭素水素由来の電気を用いた LED 照明による水耕栽培を実施しています。**2020 年 12 月 24 日にそこで育てたリーフレタスを初収穫し、「水素×ホテル×農業」による新たな資源循環が誕生しました。**

当ホテルは、昭和電工と川崎市が連携して取り組んでいる環境省の「地域連携・低炭素水素技術実証事業（※1）」に協力し、ホテル内の約 30% のエネルギーを水素で賄う「世界初の水素ホテル（※2）」です。使用済みプラスチックを原料に昭和電工川崎事業所（川崎区）で作られた低炭素水素がパイプラインで供給され、純水素型燃料電池でホテルの電気及び熱（温水）に変換されています。



2020 年 11 月 24 日に新たな実証事業として当該燃料電池から得た電気を活用した「植物工場」を開設しました。これまでホテル内の照明や客室への温水供給に利用されていた水素エネルギーを、今回新たにリーフレタスを栽培する植物育成装置を設置し供給を開始しています。この植物育成装置は最先端の高速栽培法を採用することにより、通常の栽培法に比べて成長のスピードが早く、大きく育ち、作付面積 3 平方メートルにおいて、1 日に 8～12 株の収穫が可能です。

育苗から 30 日後の 12 月 24 日、報道関係者向けに「初収穫祭」を開催、獲れたてのリーフレタスを使った料理を試食いただき、家庭から排出された使用済みプラスチックが水素にリサイクルされ、野菜に還元される「資源循環の仕組み」を体験していただきました。

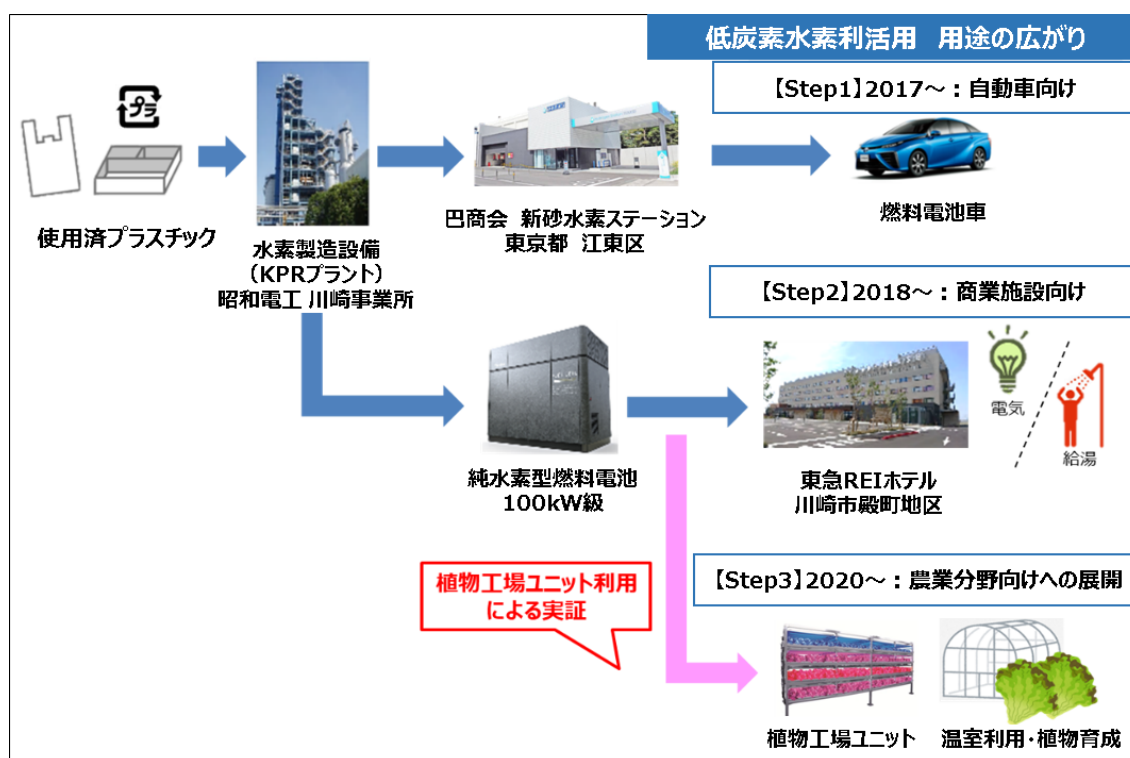
高速栽培法で栽培したレタスはビタミンが豊富で、ほのかな甘みが特徴です。年明けにホテル内のレストラン「Captain's Grill and Bar」でお客様に提供する予定で、今後はハーブや食用花の栽培にも挑戦していきます。

※1 <http://www.env.go.jp/press/100858.html>

※2 <https://www.tokyuhotels.co.jp/company/sustainable/hydrogen/index.html>

■実証事業 概要

本実証事業は環境省の低炭素水素のサプライチェーンモデル構築の実証として、川崎市や周辺地域の家庭から回収された使用済みプラスチックを原料に、昭和電工川崎事業所にて低炭素水素へリサイクルし、2017年から燃料電池自動車用に、2018年からはホテルへ供給しているものです。今回これに加え、燃料電池の負荷を追加するとともに、将来の水素社会における水素の利用先として、植物の育成を通じて新たな用途展開を検討するため、完全人工光型植物工場を設置しました。



■川崎キングスカイフロント東急 REI ホテル 概要

開業：2018年6月1日

所在地：〒210-0821 川崎市川崎区殿町 3-25-11

電話：044-280-1090（代表）

部屋数 186 室、レストラン 1 ヶ所、カフェ 1 ヶ所

公式 WEB サイト：<https://www.tokyuhotels.co.jp/kawasaki-r/>

川崎キングスカイフロント東急 REI ホテルでは、家庭から回収されたプラスチックからリサイクルした水素をエネルギーとして活用し、さらに野菜として還元される資源循環型のモデルを実証しています。お客様には泊まるだけでこうした仕組みを体感していただくことができる「世界初の水素ホテル」として、新たな価値を提供するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【本件に関するお問合せ先】

川崎市 臨海部国際戦略本部 間島

電話：044-200-0856

昭和電工株式会社 CSR・コミュニケーション室

電話：03-5470-3235

川崎キングスカイフロント東急 REI ホテル 管理 金古

電話：044-280-1090